

令和6年度権利擁護講演会
住み慣れた地域でいつまでも～最期まで自分らしく暮らすために

ACP 人生会議

あなたの心にぴたっと寄り添う

「人生会議」とはACP (advance care planning)の愛称です。もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを「人生会議 (ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

誰でも、いつでも、命に係わる大きな病気やけがをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むのかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人達と話し合い共有することが重要です。

厚生労働省HPより



入場無料

午後1時から受付開始

令和6年10月17日(木) 午後1:30~3:30

中野市市民会館ソソラホール 大ホール

〒383-0025 中野市三好町一丁目3番12号 電話0269-22-2111 中野市役所北



第1部 北信地域障がい福祉自立支援協議会
13:30-14:00 権利擁護部会メンバーによる寸劇

第2部 講演会
14:00-15:30

新潟県立吉田病院
(元 公益社団法人新潟県臓器移植推進財団
コーディネーター)

あきやま まさと
秋山 政人 氏

活動歴

新潟県臓器移植コーディネーターとして長年従事。令和5年人口100万人当たりの脳死臓器提供数で全国トップを樹立。提供者(ドナー)となる人の事前の意思表示や家族のケアに関し、医療機関との連携を図ってきた立役者です。その背景には、ドナー本人の人生会議を丁寧に行ってきたこと、リビングウイル(尊厳死宣言書)や悲しみや喪失感に苦しむドナー家族を支える「グリーフケア」を丁寧に行ってきたことなどが挙げられます。

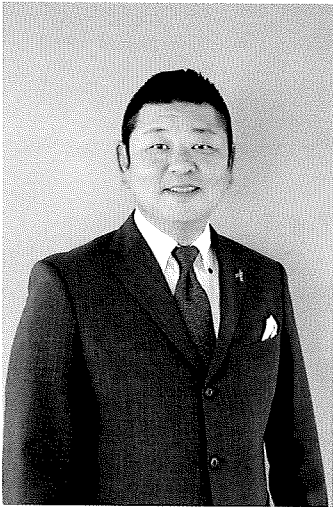
特定非営利活動法人北信ふくしMねっと
主催 北信圏域権利擁護センター

〒383-0022 中野市中央1-4-19 TEL0269-26-2266 FAX0269-38-1007
mail:info@fukushi-mnet.org



お申し込みは裏面に必要事項をご記入の上、FAX,またはemail,または電話にて申し込みください

秋山政人 氏



【学歴・表彰】

1989年3月 長野大学産業社会学部社会福祉学科卒業（医療福祉学専攻）
1998年8月 ぐんま臓器移植推進財団理事長、群馬県知事表彰「臓器移植医療の推進に寄与」
2014年4月 平成26年度文部科学大臣表彰 科学技術賞「地域医療機関を中心とした献腎移植の普及啓発」
2021年3月 令和2年度厚生労働大臣感謝状「臓器移植対策推進功労者」

【所属学会・団体役員】

一般社団法人日本移植学会、代議員・日本臨床腎移植学会・日本組織委移植学会
【非常勤講師等】

新潟大学大学院地域予防医学講座法医学分野 非常勤講師（法医学）

新潟県立新発田看護専門学校（看護関係法規）、他県内3校の看護学部で講義

新潟県立十日町専門学校（看護関係法規、医療倫理）

新潟県警察学校外部講師（強行犯法医専科）

【作業班・研究班等】

厚生労働省「臓器提供意思登録システムに関する作業班」班員

平成11年度厚生科学研究事業北川分担研究「移植医療の社会的資源に向けての研究」研究協力者
（平成12年終了）

厚生労働科学研究費補助金（免疫アレルギー疾病予防等・治療研究事業 移植医療研究分野）高橋分担研究 移植医療の社会基盤整備に関する研究「DAPの検証」に関する研究 研究協力者（平成25年終了）

平成26年度厚生労働科学研究費補助金「適切な臓器提供を可能とする院内体制整備とスタッフの教育研修プログラムの開発に関する研究」研究協力者

他、論文・雑誌論文・出版図書などは省略

申込は電話0269-26-2266，またはFAX0269-38-1007
またはメールinfo@fukushi-mnet.org

お名前	勤務先	連絡先（電話）
質問、聞いてみたいことがありましたらご記入ください		

会場 中野市民会館 ソソラホール小ホール
中野市役所北
〒383-0025
中野市三好町一丁目3番12号
電話0269-22-2111（内線394）

